

鈴木金属工業(株)の第三者割当増資引受ならびに子会社化について

新日鉄は、鈴木金属工業(株) (以下鈴木金属) が実施した第三者割当増資の引受にかかわる払込を完了した。これにより当社が保有する鈴木金属の株式は、35.90%から66.59%となり、当社は鈴木金属を子会社とした。

鈴木金属は、弁ばね用ワイヤ事業のグローバル展開と利益成長を目的とし、旧Haldex

Garphyttan AB (所在地：スウェーデン王国、以下「ガルピットタン」) を買収 (買収に関する手続きを6月1日に完了しSuzuki Garphyttan ABに名称変更)。弁ばね用ワイヤの最大手であり、欧州、北米、中国の各エリアに拠点を持つガルピットタンと、日系需要家と強いリレーションシップを有する鈴木金属が事業統合す

ることは、グローバルな事業展開を図り、弁ばね市場の長期的な安定成長を享受できる希少な機会と判断し、今回の買収を実現した。

当社は、連結子会社となった鈴木金属との連携を一層強

化し、同社の本買収を通じたグローバル展開、利益成長を支援し、新日鉄グループの高級線材分野におけるグローバルプレーヤーとしての地位を確固たるものとしていく。

お問い合わせ先
広報センター TEL 03-3275-5021

第39回 日本溶接協会賞を受賞

新日鉄は2008年度日本溶接協会賞において、「技術賞 (開発奨励賞)」および「溶接注目発明賞」を受賞した。本賞は、(社) 日本溶接協会が、日本の溶接界に多大な貢献のあった技術を表彰するもの。表彰式は6月11日に都内のホテルで行われた。

・技術賞 (開発奨励賞)

件名：高耐食亜鉛めっき鋼板用タッチアップレス溶接材料の開発

技術賞 (開発奨励賞) は今後の発展性が期待される、優れたアイデアを伴った技術に贈られる賞。

本技術は、溶接部の脆化割れメカニズムを解明し、「溶接金属フェライト量の増加による亜鉛脆化抑制」の原理を見出し、クロム量増・ニッケル量減によるステンレス鋼の溶接材料の高フェライト化を指向することで溶接時の諸問題を解決した。

スーパーダイマ®を含む亜鉛系めっき鋼板の溶接部は、溶接時の熱によりめっきが蒸発し、溶接部の耐食性が劣化する傾向がある。そのため、溶接後に補修塗装 (タッチアッ

プ) が行われているが、施工時の生産性の低下や、塗装そのものの剥離による耐食性の低下などの課題があった。一方、耐食性の高いステンレス鋼の溶接材料は、「亜鉛脆化割れ」現象が発生することから、亜鉛系めっき鋼板には使用できないという課題があった。

本技術により商品化されたステンレス鋼の溶接材料「FC309SD」(日鉄住金溶接工業(株)) は、溶接部タッチアップ補修が省略できる効果に加えて、溶接部の耐久信頼性が向上すること、さらには良好な溶接外観によって意匠性も向上することで、市場から高い評価を得て用途を広げつつある。

・溶接注目発明賞

件名：溶接ワイヤおよび溶接方法 (特許 第3545610号) (溶接部残留応力を低減する溶接技術の開発)

溶接注目発明賞は、権利化された特許で優れたアイデアを伴った技術に贈られる賞。

本技術は、溶接部の割れなどの原因となる溶接部の残留応力を低減させる技術。溶接部の残留応力を低減する方法



技術賞 (開発奨励賞) 受賞者



溶接注目発明賞 受賞者

として用いられるピーニング処理(※)などは溶接後に行う処理であるため、溶接構造物製造時の工程負荷を増加させない技術が求められていた。本技術は、溶接部の冷却時に起こる変態開始温度に注目し、溶接材料の成分調整のみで残留応力を低減させる技術であり、溶接後の処理の必要がない。

本技術により開発された溶接材料として「SM10N」(日鉄住金溶接工業(株))があり、自動車分野、建機分野などの疲労問題解決に既に適用されており、今後も適用拡大が期待される。

※ピーニング処理：鋼材表面をハンマーで打ち伸ばすなどの処理をして鋼材を変形させ、疲労強度などの機械的特性を向上させる処理。

お問い合わせ先
広報センター TEL 03-3275-5021

コンクリート中詰め合成セグメントを開発 鉄道地下化プロジェクトで初採用

新日鉄が開発した鋼殻と中詰めコンクリートを一体化したシールドトンネル工事用高耐力セグメント「コンクリート中詰め合成セグメント」が、京王電鉄(株)が進める「調布駅付近連続立体交差工事」(土木)第4工区で初めて採用された。

当社は早稲田大学小泉教授指導のもと、従来の「コンクリート中詰め鋼製セグメント(以下SSPC)」の合成構造化に

取り組み、鋼殻と中詰めコンクリートを「く」の字形状に曲げ加工した縦リブで一体化した画期的な「コンクリート中詰め合成セグメント」の開発に成功した。これにより、セグメントに作用する外力に中詰めコンクリートでも抵抗することが可能となり、SSPCと比較して鋼材使用量を20~40%削減し、セグメントの低コスト化を実現した。また、SSPCと比較

してセグメントの厚さを10~30%薄くすることが可能なため、シールドマシン径の縮小や掘削土量の削減が可能となり、シールドトンネル工事のトータルコストを低減できる。

当社は今後、「コンクリート中詰め合成セグメント」の有する薄肉高耐力、高品質、高い耐衝撃性、高い止水性などの特長を活かして需要拡大を図っていく。



コンクリート中詰め合成セグメントの鋼殻

お問い合わせ先
広報センター
TEL 03-3275-5021

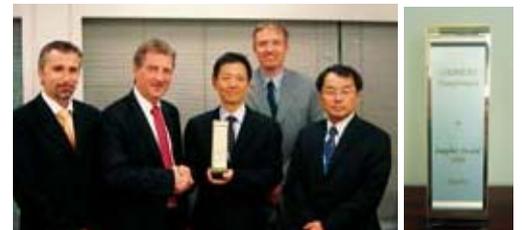
方向性電磁鋼板が、ドイツ・シーメンス社より「サプライヤー・アワード 2008(品質)」を受賞

新日鉄は、方向性電磁鋼板(オリエントコアHI-B®)について、ドイツ・シーメンス社より「サプライヤー・アワード2008(品質)」を受賞した。この賞は、同社が毎年、各サプライヤーを評価し、調達、物流、品質、技術の各分野で優れたサプライヤーを各1社表彰するもので、当社はその品質部門で最優秀

サプライヤーとして受賞した。

当社の方向性電磁鋼板は、同社の戦略商品である超高電圧送電用の変圧器や都市部の変圧器などに使用されており、変圧器の低損失化(変圧時の電気ロスを小さくしたもの=省エネルギー・高効率・CO₂排出減)、低騒音化など、同社の品質競争力強化への貢献が高く評価された。

当社は今後も地球環境にやさしく高機能な鋼材の開発・供給を通じて広く社会に貢献していく。



お問い合わせ先
広報センター TEL 03-3275-5022

八幡製鉄所戸畑地区の転炉粗鋼累計生産量2億tを達成

八幡製鉄所の製鋼工場が、5月14日、戸畑地区の転炉での粗鋼累計生産量2億tを達成した。1959年の一製鋼工場(C鋼)転炉における初出鋼から50年をかけて達成した。

戸畑地区の転炉は、1959年に一製鋼工場(C鋼)転炉で初出鋼し、1962年に二製鋼工場

(N鋼)が稼働。さらに、1979年に三製鋼工場(T鋼)を立ち上げ、鉄源部門を戸畑地区に集約した。なお戸畑地区転炉別の生産量は、C鋼3,464万t、N鋼7,215万t、T鋼9,321万t。

製鋼工場では、生産達成時のスラブで記念碑を建て、先人が築いた半世紀の歴史を振り返るとともに、「新しい鉄の時代」に向けた鉄づくりに挑戦していく。



毎日小学生新聞に「鉄の知恵袋」を掲載

新日鉄は、鉄の歴史や現代の人々の生活を支えている鉄の特長や、そこに込められた技術などを子どもたちにわかりやすく紹介する「鉄の知恵袋」を毎日小学生新聞に掲載する。期間は7~8月の日曜日、計6回を予定して

いる。

毎日新聞社が発行する毎日小学生新聞は、最新のニュースとその背景解説を満載した「総合教育情報紙」。日刊紙で、タブロイド判8ページ(日曜日のみ12ページ)構成。1936年創刊で、日本の子ども向け新聞では最も古い歴史を誇る。



毎日小学生新聞ホームページ
URL <http://mainichi.jp/life/edu/maishou/>

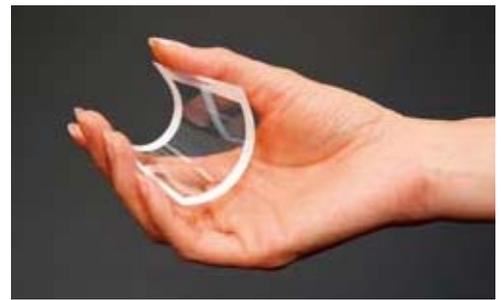
新日鉄化学(株)がガラス代替ディスプレイ材料「シルプラス®」を本格生産

新日鉄化学(株)の九州製造所で本年4月から本格生産に入った「シルプラス®」が、立ち上げ当初の予定通り順調に生産している。

シルプラス®は、同社独自の技術により開発した有機-無機共重合体で、ガラスと樹脂の中間的性質を有し、高耐熱・高

透明・高表面硬度といった特徴を持つ材料。薄くても強度があり、表面硬度も高いことから疵が付きにくく、高温下でも使用できるため、携帯電話やカーナビのタッチパネル画面のほか、テレビ画面、光学レンズなど、ガラス代替ディスプレイを含め多くの用途が期待されている。

お問い合わせ先
新日鉄化学(株) 人事・総務部 (広報)
TEL 03-5207-7600



シルプラス®

NPO 法人ものづくり教育たたらが「子どもたたら教室」を開催

新日鉄をはじめ鉄鋼各社が会員として参画しているNPO法人ものづくり教育たたらは、本年8~12月にかけて「子どもたたら教室」を開催する。

主催するNPO法人ものづくり教育たたらは、たたら製鉄の実験などを通じて、次世代を担う子どもたちにもものづくりとその原点にある科学の楽しさを伝えることを目的に2007年に設立された。今回は

新しい試みとして、砂鉄採取、木炭づくりを行う。

<主な内容>

8月9日(日)

砂鉄採取(千葉県千倉海岸)

8月22、23日(土・日)

炭焼き(群馬県赤城青少年交流の家集合)

9月27日(日)

君津製鉄所見学

11月22日(日)

たたら操業(東京工業大学大岡山キャンパス)



科学技術館で行われた、たたら製鉄実演の様子

お問い合わせ先
NPO 法人ものづくり教育たたら
URL <http://www.tatara.or.jp/> TEL 03-3545-0118

紀尾井ホール(財)新日鉄文化財団

7月 主催・共催公演から <http://www.kioi-hall.or.jp>

3日 新日鉄プレゼンツ 紀尾井ニュー・アーティスト・シリーズ
第15回 郷古 廉 (ヴァイオリン)
出演: 郷古 廉 (Vn)、上田 晴子 (Pf)
曲目: シューベルト ソナチネ第3番短調 D.408、
ファリャ (コハンスキ編曲) スペイン民謡組曲、
ラヴェル ツィガヌ ほか

3、4日 ゆう志の会 清治 近松復曲三夜 第一夜 用明天王職人鑑【邦楽】
出演: 竹本千歳太夫 (浄瑠璃)、鶴澤清治 (三味線)、
吉田玉女 (人形) ほか
曲目: 用明天王職人鑑「鐘入りの段」

10、11日 紀尾井シンフォニエッタ東京 第70回定期演奏会
出演: 下野竜也 (指揮)、ダグ・イェンセン (Fg)、篠崎史子 (Harp)、
野平一郎 (Pf)、紀尾井シンフォニエッタ東京 (Orch)
曲目: ドヴォルザーク 伝説 Op.59、ジョリヴェ ファゴット、
ハープ、ピアノと弦楽オーケストラのための協奏曲 ほか

15日 第19回新日鉄音楽賞贈呈式・受賞記念コンサート
出演: フレッシュアーティスト賞・カルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)、
特別賞: 金山茂人 (東京交響楽団理事・最高顧問)
曲目: ドヴォルザーク 弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」より第1楽章、
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第9番ハ長調 Op.59-3
「ラズモフスキー第3番」ほか

22日 紀尾井舞の会 上方四流家元競演【邦楽】

出演: 山村若、吉村輝章、井上八千代、
榎茂都扇性 (片岡愛之助) (立方) ほか

曲目: 地唄「竹生島」、地唄「綱」、一中節「辰巳の四季」、
義太夫「都みやげ」ほか

24日 紀尾井の室内楽 Vol.17 <カルテットの饗宴 2009 >

ライブツィヒ弦楽四重奏団と紀尾井シンフォニエッタ東京
の名手たちによる「真夏の夜のメンデルスゾーン」

出演: ライブツィヒ弦楽四重奏団、紀尾井シンフォニエッタ
東京メンバー<玉井菜採、景山裕子(Vn)、市坪俊彦(Va)、
河野文昭(Vc)>

曲目: ハイドン 弦楽四重奏曲第77番ハ長調「皇帝」、
メンデルスゾーン 弦楽八重奏曲変ホ長調 ほか

29日 邦楽、西洋と比べれば(25) 祭 最終回【邦楽】

出演: 古井戸秀夫、竹内道敬(対談)、難波薫(f)、
鷺宮美幸(pf)、清元榮志太夫(浄瑠璃)、
清元三之輔(三味線)、吉住小三郎(唄)、
稀音家六四郎(三味線)、藤舎呂船社中(囃子) ほか
演目: ジュナン作曲「ヴェニスの謝肉祭」、
ファリャ作曲「火祭りの踊り」ほか、清元「申酉」、
長唄「神田祭」